

1 関数 $f(x) = x^2 \sin \frac{\pi}{x^2}$ ($x > 0$) について、 n を自然数とし、点 $\left(\frac{1}{\sqrt{n}}, 0\right)$ における曲線 $y = f(x)$ の接線を ℓ_n とする。放物線 $y = \frac{(-1)^n \pi}{2} x^2$ と直線 ℓ_n の交点の座標を (a_n, b_n) (ただし、 $a_n > 0$) とするとき

(1) a_n を n を用いて表せ。 (2) 極限值 $\lim_{n \rightarrow \infty} n|b_n|$ を求めよ。

2 関数 $f(x) = e^{-x} \sin \pi x$ ($x > 0$) について、曲線 $y = f(x)$ と x 軸の交点の x 座標を、小さい方から順に x_1, x_2, x_3, \dots とし、 $x = x_n$ における曲線 $y = f(x)$ の接線の y 切片を y_n とする。

(1) y_n を n を用いて表せ。 (2) $\lim_{n \rightarrow \infty} \sum_{k=1}^n \frac{y_k}{k}$ の値を求めよ。

3 関数 $f(x) = e^{-x} \sin x$ ($x > 0$) について、 $f(x)$ が極大値をとる x の値を小さい方から順に x_1, x_2, \dots とすると、数列 $\{f(x_n)\}$ は等比数列であることを示せ。また、 $\sum_{n=1}^{\infty} f(x_n)$ を求めよ。

4 関数 $f(x)=e^{-x}\cos x$ ($x>0$) について、 $f(x)$ が極小値をとる x の値を小さい方から順に x_1, x_2, \dots とすると、数列 $\{f(x_n)\}$ は等比数列であることを示せ。また、 $\sum_{n=1}^{\infty} f(x_n)$ を求めよ。

5 $0< x < \pi$ のとき、不等式 $x\cos x < \sin x$ が成り立つことを示せ。そして、これを用いて、 $\lim_{x\rightarrow +0} \frac{x-\sin x}{x^2}$ を求めよ。

6 (1) $x\geq 3$ のとき、不等式 $x^3e^{-x}\leq 27e^{-3}$ が成り立つことを示せ。更に、 $\lim_{x\rightarrow \infty} x^2e^{-x}$ を求めよ。
(2) $f(x)=\frac{xe^{-\frac{x}{2}}}{\log 2}$ とする。ただし、 $\sqrt{e}<2$ を用いてもよい。
(ア) $x>4\log 2$ のとき、 $f(x)<1$ であることを示せ。
(イ) (ア)の結果を用いて、 $\lim_{x\rightarrow \infty} xe^{-x}$ を求めよ。

1 関数 $f(x) = x^2 \sin \frac{\pi}{x^2}$ ($x > 0$) について、 n を自然数とし、点 $\left(\frac{1}{\sqrt{n}}, 0\right)$ における曲線 $y = f(x)$ の接線を ℓ_n とする。放物線 $y = \frac{(-1)^n \pi}{2} x^2$ と直線 ℓ_n の交点の座標を (a_n, b_n) (ただし、 $a_n > 0$) とするとき

(1) a_n を n を用いて表せ。 (2) 極限值 $\lim_{n \rightarrow \infty} n|b_n|$ を求めよ。

解答 (1) $a_n = 2(\sqrt{n+1} - \sqrt{n})$ (2) $\frac{\pi}{2}$

解説

(1) $f(x) = x^2 \sin \frac{\pi}{x^2}$ から $f'(x) = 2x \sin \frac{\pi}{x^2} - \frac{2\pi}{x} \cos \frac{\pi}{x^2}$

$f'\left(\frac{1}{\sqrt{n}}\right) = \frac{2}{\sqrt{n}} \sin n\pi - 2\pi\sqrt{n} \cos n\pi = (-1)^{n+1} \cdot 2\pi\sqrt{n}$ であるから、接線 ℓ_n の方程式は $y = f'\left(\frac{1}{\sqrt{n}}\right)\left(x - \frac{1}{\sqrt{n}}\right)$ すなわち $y = (-1)^{n+1} \cdot 2\pi(\sqrt{n}x - 1)$

この直線と放物線 $y = \frac{(-1)^n \pi}{2} x^2$ の交点の x 座標が a_n であるから

$$\frac{(-1)^n \pi}{2} (a_n)^2 = (-1)^{n+1} \cdot 2\pi(\sqrt{n}a_n - 1)$$

整理して $(a_n)^2 + 4\sqrt{n}a_n - 4 = 0$

これを解いて $a_n = -2\sqrt{n} \pm \sqrt{4n - 1 \cdot (-4)} = -2\sqrt{n} \pm 2\sqrt{n+1}$

$a_n > 0$ であるから $a_n = -2\sqrt{n} + 2\sqrt{n+1} = 2(\sqrt{n+1} - \sqrt{n})$

(2) (1) から $b_n = \frac{(-1)^n \pi}{2} (a_n)^2 = (-1)^n \cdot 2\pi(\sqrt{n+1} - \sqrt{n})^2$

よって $\lim_{n \rightarrow \infty} n|b_n| = \lim_{n \rightarrow \infty} 2\pi n(\sqrt{n+1} - \sqrt{n})^2$

$$= \lim_{n \rightarrow \infty} \frac{2\pi n}{(\sqrt{n+1} + \sqrt{n})^2} = \lim_{n \rightarrow \infty} \frac{2\pi}{\left(\sqrt{1 + \frac{1}{n}} + 1\right)^2} = \frac{\pi}{2}$$

2 関数 $f(x) = e^{-x} \sin \pi x$ ($x > 0$) について、曲線 $y = f(x)$ と x 軸の交点の x 座標を、小さい方から順に x_1, x_2, x_3, \dots とし、 $x = x_n$ における曲線 $y = f(x)$ の接線の y 切片を y_n とする。

(1) y_n を n を用いて表せ。 (2) $\lim_{n \rightarrow \infty} \sum_{k=1}^n \frac{y_k}{k}$ の値を求めよ。

解答 (1) $y_n = -n\pi\left(-\frac{1}{e}\right)^n$ (2) $\frac{\pi}{e+1}$

解説

(1) $e^{-x} > 0$ であるから、 $f(x) = 0$ とすると $\sin \pi x = 0$

$x > 0$ であるから $\pi x = n\pi$ ($n = 1, 2, 3, \dots$)

ゆえに $x = n$ すなわち $x_n = n$

$f'(x) = -e^{-x} \sin \pi x + \pi e^{-x} \cos \pi x$ であるから

$$f'(n) = \pi e^{-n} \cos n\pi = \pi e^{-n} (-1)^n = \pi \left(-\frac{1}{e}\right)^n$$

$x = x_n$ における接線の方程式は $y = \pi \left(-\frac{1}{e}\right)^n (x - n)$

よって、この接線の y 切片は $y_n = -n\pi \left(-\frac{1}{e}\right)^n$

(2) $\left| -\frac{1}{e} \right| < 1$ であるから、(1) より

$$\lim_{n \rightarrow \infty} \sum_{k=1}^n \frac{y_k}{k} = \lim_{n \rightarrow \infty} \sum_{k=1}^n \left\{ -\pi \left(-\frac{1}{e}\right)^k \right\} = \lim_{n \rightarrow \infty} \frac{\frac{\pi}{e} \left\{ 1 - \left(-\frac{1}{e}\right)^n \right\}}{1 - \left(-\frac{1}{e}\right)} = \frac{\pi}{e+1}$$

3 関数 $f(x) = e^{-x} \sin x$ ($x > 0$) について、 $f(x)$ が極大値をとる x の値を小さい方から順に x_1, x_2, \dots とすると、数列 $\{f(x_n)\}$ は等比数列であることを示せ。また、 $\sum_{n=1}^{\infty} f(x_n)$ を求めよ。

解答 証明略, $\frac{e^{\frac{7}{4}\pi}}{\sqrt{2}(e^{2\pi} - 1)}$

解説

$$f'(x) = -e^{-x} \sin x + e^{-x} \cos x = -e^{-x} (\sin x - \cos x) = -\sqrt{2} e^{-x} \sin \left(x - \frac{\pi}{4}\right)$$
$$f''(x) = e^{-x} (\sin x - \cos x) - e^{-x} (\cos x + \sin x) = -2e^{-x} \cos x$$

$f'(x) = 0$ とすると $\sin \left(x - \frac{\pi}{4}\right) = 0$

$x > 0$ であるから $x = \frac{\pi}{4} + k\pi$ ($k = 0, 1, \dots$)

以下では、 n は自然数とする。

$k = 2n - 1$ のとき $\cos \left(\frac{\pi}{4} + k\pi\right) < 0$ よって $f'' \left(\frac{\pi}{4} + k\pi\right) > 0$

$k = 2(n - 1)$ のとき $\cos \left(\frac{\pi}{4} + k\pi\right) > 0$ よって $f'' \left(\frac{\pi}{4} + k\pi\right) < 0$

ゆえに、 $k = 2(n - 1)$ のとき極大値をとるから $x_n = \frac{\pi}{4} + 2(n - 1)\pi$

このとき $f(x_n) = e^{-\left\{\frac{\pi}{4} + 2(n-1)\pi\right\}} \sin \left(\frac{\pi}{4} + 2(n - 1)\pi\right) = \frac{1}{\sqrt{2}} e^{-\frac{\pi}{4}} (e^{-2\pi})^{n-1}$

よって、 $\{f(x_n)\}$ は初項 $\frac{1}{\sqrt{2}} e^{-\frac{\pi}{4}}$ 、公比 $e^{-2\pi}$ の等比数列である。

公比 $e^{-2\pi}$ は $0 < e^{-2\pi} < 1$ であるから、無限等比級数 $\sum_{n=1}^{\infty} f(x_n)$ は収束し、その和は

$$\sum_{n=1}^{\infty} f(x_n) = \frac{1}{\sqrt{2}} e^{-\frac{\pi}{4}} \cdot \frac{1}{1 - e^{-2\pi}} = \frac{e^{\frac{7}{4}\pi}}{\sqrt{2}(e^{2\pi} - 1)}$$

4 関数 $f(x) = e^{-x} \cos x$ ($x > 0$) について、 $f(x)$ が極小値をとる x の値を小さい方から順に x_1, x_2, \dots とすると、数列 $\{f(x_n)\}$ は等比数列であることを示せ。また、 $\sum_{n=1}^{\infty} f(x_n)$ を求めよ。

解答 証明略, $-\frac{e^{\frac{5}{4}\pi}}{\sqrt{2}(e^{2\pi} - 1)}$

解説

$$f'(x) = -e^{-x} \cos x + e^{-x} (-\sin x) = -e^{-x} (\sin x + \cos x)$$

$$= -\sqrt{2} e^{-x} \sin \left(x + \frac{\pi}{4}\right)$$
$$f''(x) = e^{-x} (\sin x + \cos x) - e^{-x} (\cos x - \sin x) = 2e^{-x} \sin x$$

$f'(x) = 0$ とすると $\sin \left(x + \frac{\pi}{4}\right) = 0$

$x > 0$ であるから $x = \frac{3}{4}\pi + k\pi$ ($k = 0, 1, \dots$)

以下では、 n は自然数とする。

$k = 2n - 1$ のとき $\sin \left(\frac{3}{4}\pi + k\pi\right) = \sin \frac{7}{4}\pi < 0$ ゆえに $f'' \left(\frac{3}{4}\pi + k\pi\right) < 0$

$k = 2(n - 1)$ のとき $\sin \left(\frac{3}{4}\pi + k\pi\right) = \sin \frac{3}{4}\pi > 0$ ゆえに $f'' \left(\frac{3}{4}\pi + k\pi\right) > 0$

よって、 $k = 2(n - 1)$ のとき極小値をとるから $x_n = \frac{3}{4}\pi + 2(n - 1)\pi$

ここで $f(x_n) = e^{-\left\{\frac{3}{4}\pi + 2(n-1)\pi\right\}} \cos \left\{\frac{3}{4}\pi + 2(n - 1)\pi\right\} = -\frac{1}{\sqrt{2}} e^{-\frac{3}{4}\pi} (e^{-2\pi})^{n-1}$

よって、数列 $\{f(x_n)\}$ は初項 $-\frac{1}{\sqrt{2}} e^{-\frac{3}{4}\pi}$ 、公比 $e^{-2\pi}$ の等比数列である。

公比 $e^{-2\pi}$ は $0 < e^{-2\pi} < 1$ であるから、無限等比級数 $\sum_{n=1}^{\infty} f(x_n)$ は収束し、その和は

$$\sum_{n=1}^{\infty} f(x_n) = \frac{-\frac{1}{\sqrt{2}} e^{-\frac{3}{4}\pi}}{1 - e^{-2\pi}} = -\frac{e^{\frac{5}{4}\pi}}{\sqrt{2}(e^{2\pi} - 1)}$$

5 $0 < x < \pi$ のとき、不等式 $x \cos x < \sin x$ が成り立つことを示せ。そして、これを用いて、 $\lim_{x \rightarrow +0} \frac{x - \sin x}{x^2}$ を求めよ。

解答 証明略, 0

解説

(前半) $F(x) = \sin x - x \cos x$ とすると

$$F'(x) = \cos x - (\cos x - x \sin x) = x \sin x$$

ゆえに、 $0 < x < \pi$ のとき $F'(x) > 0$

よって、 $F(x)$ は $0 \leq x \leq \pi$ で単調に増加する。

このことと、 $F(0) = 0$ から、 $0 < x < \pi$ のとき $F(x) > 0$

ゆえに、 $0 < x < \pi$ のとき $x \cos x < \sin x$ …… ①

(後半) $x \rightarrow +0$ であるから、 $0 < x < \frac{\pi}{2}$ とする。

$G(x) = x - \sin x$ とすると $G'(x) = 1 - \cos x > 0$

よって、 $G(x)$ は $0 \leq x \leq \frac{\pi}{2}$ で単調に増加する。

このことと、 $G(0) = 0$ から、 $0 < x < \frac{\pi}{2}$ のとき $G(x) > 0$

すなわち $x - \sin x > 0$ …… ②

①, ② から $0 < \frac{x - \sin x}{x^2} < \frac{x - x \cos x}{x^2}$

$$\frac{x - x \cos x}{x^2} = \frac{1 - \cos x}{x} = \frac{1 - \cos^2 x}{x(1 + \cos x)} = \frac{\sin x}{x} \cdot \frac{\sin x}{1 + \cos x}$$

であり、

$$\lim_{x \rightarrow +0} \frac{\sin x}{x} = 1, \lim_{x \rightarrow +0} \frac{\sin x}{1 + \cos x} = 0$$

であるから $\lim_{x \rightarrow +0} \frac{x - x \cos x}{x^2} = 0$

ゆえに $\lim_{x \rightarrow +0} \frac{x - \sin x}{x^2} = 0$

- 6

(1) $x \geq 3$ のとき、不等式 $x^3e^{-x} \leq 27e^{-3}$ が成り立つことを示せ。更に、 $\lim_{x \rightarrow \infty} x^2e^{-x}$ を求めよ。

(2) $f(x) = \frac{xe^{-\frac{x}{2}}}{\log 2}$ とする。ただし、 $\sqrt{e} < 2$ を用いてもよい。

(ア) $x > 4\log 2$ のとき、 $f(x) < 1$ であることを示せ。

(イ) (ア)の結果を用いて、 $\lim_{x \rightarrow \infty} xe^{-x}$ を求めよ。

解答 (1) 証明略, 0 (2) (ア) 略 (イ) 0

解説

- (1) $F(x) = 27e^{-3} - x^3e^{-x}$ とすると
- $$F'(x) = -3x^2e^{-x} - x^3(-e^{-x}) = x^2(x-3)e^{-x}$$
- $x > 3$ のとき $F'(x) > 0$ であるから、 $F(x)$ は $x \geq 3$ で単調に増加する。
- 更に、 $F(3) = 0$ であるから、 $x \geq 3$ のとき $F(x) \geq 0$
- したがって、 $x \geq 3$ のとき $x^3e^{-x} \leq 27e^{-3}$ …… ①
- ① から、 $x \geq 3$ のとき $0 < x^3e^{-x} \leq 27e^{-3}$
- このとき、各辺を x で割ると $0 < x^2e^{-x} \leq \frac{27e^{-3}}{x}$
- $\lim_{x \rightarrow \infty} \frac{27e^{-3}}{x} = 0$ であるから $\lim_{x \rightarrow \infty} x^2e^{-x} = 0$
- (2) (ア) $f'(x) = \frac{1}{\log 2} \left\{ e^{-\frac{x}{2}} + x \cdot \left(-\frac{1}{2} \right) e^{-\frac{x}{2}} \right\} = \frac{1}{2\log 2} (2-x)e^{-\frac{x}{2}}$
- ゆえに、 $x > 2$ のとき $f'(x) < 0$
- よって、 $f(x)$ は $x \geq 2$ で単調に減少する。
- ここで、 $\sqrt{e} < 2$ から $\frac{1}{2} < \log 2$ ゆえに $2 < 4\log 2$
- よって、 $x > 4\log 2$ のとき $f(x) < f(4\log 2)$
- $f(4\log 2) = \frac{4\log 2}{\log 2} e^{-2\log 2} = 4e^{\log \frac{1}{4}} = 4 \cdot \frac{1}{4} = 1$ であるから $f(x) < 1$
- (イ) (ア) から、 $x > 4\log 2$ のとき $f(x) = \frac{xe^{-\frac{x}{2}}}{\log 2} < 1$
- ゆえに $xe^{-\frac{x}{2}} < \log 2$ よって $0 < xe^{-x} < (\log 2) \cdot e^{-\frac{x}{2}}$
- $\lim_{x \rightarrow \infty} \{ (\log 2) \cdot e^{-\frac{x}{2}} \} = 0$ であるから $\lim_{x \rightarrow \infty} xe^{-x} = 0$